



上田税理士事務所

事務所通信

発行：〒 542-0081 大阪市中央区南船場 4丁目 1番 20号 上田税理士事務所 06-6253-8341

今月のニュース：

8月にインターンシップ実習生を2名受入れます。

上田税理士事務所では、8月に2名のインターンシップ実習生を受入れて職場実習を行います。実習の一環として8月の巡回監査時に、実習生を巡回監査担当者に同行させていただく場合がございます。同行させていただいた際には、緊張している実習生にぜひお声をかけてあげてください。

「会計こぼなし 接待交際費の巻」：担当 仲田 薫子

会計に関するちょっとした話を「会計こぼなし」として紹介していきます。初回にあたり今回は、仲田が「接待交際費」について語らせて頂きます。きっと「それくらい知っています。」と言う方もいると思いますが、再確認の意味でもぜひ最後まで一読よろしくお祈りします。

接待交際費とは

交際費・接待費・機密費その他の費用で、法人又は個人事業者が、その得意先、仕入先その他事業に関係のある者に対する接待、供養、慰安、贈答その他これらに類する行為のために支出する費用」をいいます。

【例】

- 取引先と会食に行った。(もちろん接待目的で)
- 取引先社長の結婚に伴い御祝金を渡した。
- 取引先に行き際に手土産としてケーキを買った。等です。

ところで、接待交際費は毎月经費として処理されていますが、実際には法人税を計算する際に全額が経費としては認められていない事はご存知でしょうか？接待交際費として支出した金額のおよそ90%が経費として認められます。(注)

しかし、取引先との会食代が、全額経費として認められる場合があるんです。

その場合とは……会食代の総額÷参加人数が5千円以下(1人当り)の場合です。

ただし、この適用を受けるためには条件があります。その条件とは、下記の事項を記載した書類の保存になります。

1. 飲食等の年月日
2. 飲食等に参加した得意先、仕入先その他事業に関係のある者等の氏名又は名称及びその関係
3. 飲食等に参加した者の数
4. その費用の金額並びに飲食店等の名称及び所在地(店舗がない等の理由で名称又は所在地が明らかでないときは、領収書等に記載された支払先の名称、住所)

以上の条件をそろえようと思うと、「めんどくさいなあ」と思われる方が多いと思いますが、会食の翌日レシートの裏にさっさと参加者名と人数と一言内容を書けば済みます。さっさと書くくらいであればそんな手間にならないのでは？

そのまま経理の方に渡せば経理の方も分かりやすくなるのではないのでしょうか？

1円でも無駄な税金を払う必要はありません。せっかくある制度を有効に活用しましょう。

と書いたものの接待の会食に行き直段を気にしながら、なんて現実的にはムリだと思えます。とにかく今日は安かっただけだと思っただけにはぜひチェックするようにして下さい。

(注) 個人事業者の方は接待交際に要した費用は全て経費として認められます。接待交際費が400万円以上ある場合は、費用として認められる接待交際費の計算方法が変わります。

詳細につきましては、巡回監査担当者にお気軽にお尋ね下さい。

スタッフブログ「ほっと一息」：担当 小長野 裕基

『こ最近の話』

皆さんこんにちは。
今月は私、小長野が担当させていただきます。

こ最近でめき暑くなって、ジメジメした梅雨もようやく終わり、これから夏本番にまっくらですね。暑いのでつい休日や平日は冷房の効いた部屋にこもって外出を控えがちですが、適度に運動もし、夏バテをしないように健康管理に気をつけていきましょう。

さて、運動といえばこ最近、私の話ですが、数ヶ月前にある会社に巡回に行った際に、社長さんとゴルフの話になり、そのなりゆきで練習用のゴルフクラブを数本いただくことになりました。その影響もあって、今は月に一、二回ほど練習場に通って練習しています。

ただ、最初ゴルフを始める際に右利きで始めるか左利きで始めるかをとても悩みました。普段生活している中では、字を書く以外はほとんど左で、野球も左投げ左打ち、箸も左なのでゴルフも左でるのがいいのかなと思っていました。

ですが、色々調べてみると、左利き用の道具が右利き用の道具に比べ極端に種類が少ない点、練習場に行っても左利きが練習するスペースが少なく、また練習する際に右で練習している人と向い合わせとなり顔が見え気まずい点、上手な方に教えてもらう際に指導をうけづらい(右利きの方が多い)点、コースの左側にOBに作られていることが多い点、等、左利きでゴルフをする場合に色々なデメリットが多かったので現在は右利き用クラブで練習をしています。

しかし、この選択でかなり苦戦しております。まずボールにクラブが当たらない。一緒に練習に行くと知り合いの話によると、ボールとクラブの間が20~30センチも空いていたらしいです。また、たまにジャストミートし、いい音でボールが飛んでいってもあまり飛距離がでなかったりとなかなか大変な思いをしております。

最初から左で練習していたらいいが、、等自分に負けそうになるのですが、色々考えて決めたことだし、あまり簡単に覆したくないので、もっと練習をしてうまくなって、早くコースデビューをしたいなと思います。